

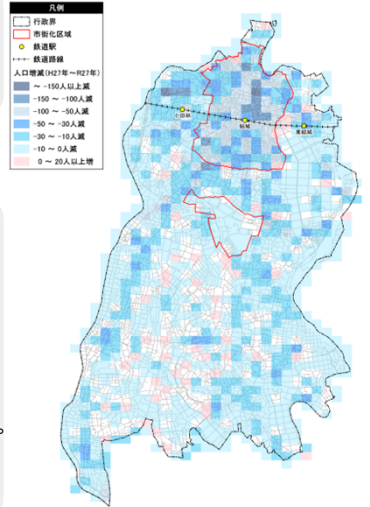
「便利で快適な都市の中で、安全・安心に暮らし続けることのできるまち」を目指して

立地適正化計画の策定を進めています！！

計画の特徴 将来の暮らしを支え、市の中心拠点で維持または再構築すべき施設の整備方針をまとめます

「立地適正化計画」は、持続可能な都市構造への再構築を目指し、人口減少・少子高齢化社会に対応した「コンパクト・プラス・ネットワーク」を実現するための計画です。持続可能なまちづくりに向け、居住機能や医療・福祉・商業、公共交通等のさまざまな都市機能を誘導するものです。

＜人口増減数（2015-2045）＞



市の課題 現況を踏まえ、人口動向を基に都市構造上の課題を整理します

●都市構造上の課題

①人口減少・少子高齢化が進む市街化区域における低密度化対策

・人口減少の進展に加え、市街化区域を中心に空き家が点在しており、都市の低密度化の進行が懸念。

②拠点間を結ぶ公共交通ネットワークの構築

・公共交通網沿線において交通弱者の増加が見込まれる中、移動に不便を感じる住民の増加が懸念。

③人口動向に応じた生活利便施設の誘導及び利便性の高い市街化区域周辺までのアクセスの維持・確保

・人口減少や高齢化の進行に伴う都市の低密度化により、生活を支える施設が撤退し、市民の暮らしが不便になるおそれ。

④災害リスクの高い鬼怒川沿岸地域を主とした郊外部に対する市街化区域内での防災・減災対策

・市街化区域周辺の内水氾濫や鬼怒川沿岸地域の洪水被害など、甚大な被害の発生が懸念。

まちづくりの方針

「便利で快適な都市の中で、安全・安心に暮らし続けることのできるまち」を目指します

●誘導方針1-1

世代更新の促進と市の継続的な発展に向けた居住の誘導

●誘導方針1-2

災害リスクの少ないエリアへの居住誘導支援

●誘導方針2-1

結城の活力と交流を牽引する新たな都市拠点の形成

●誘導方針2-2

旧市庁舎跡地などの公的不動産の活用による都市機能の誘導

●誘導方針2-3

徒歩や自転車による回遊性の高い市街地環境の創出

●誘導方針3-1

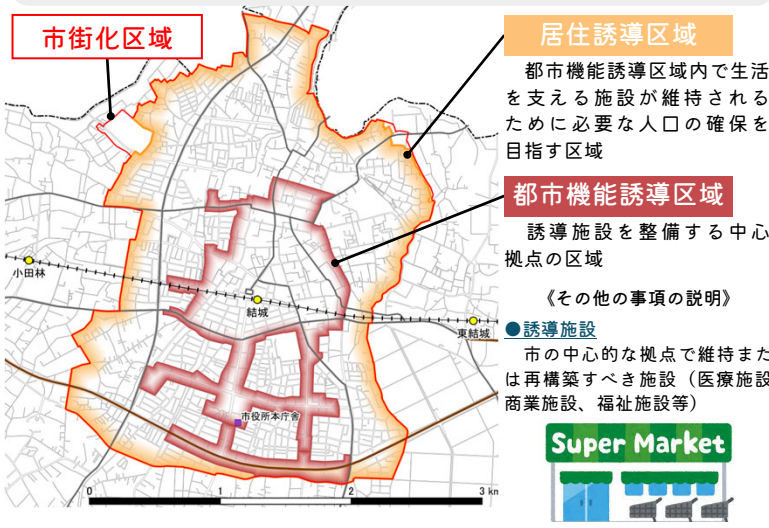
拠点へのアクセス性・利便性の維持・向上

●誘導方針3-2

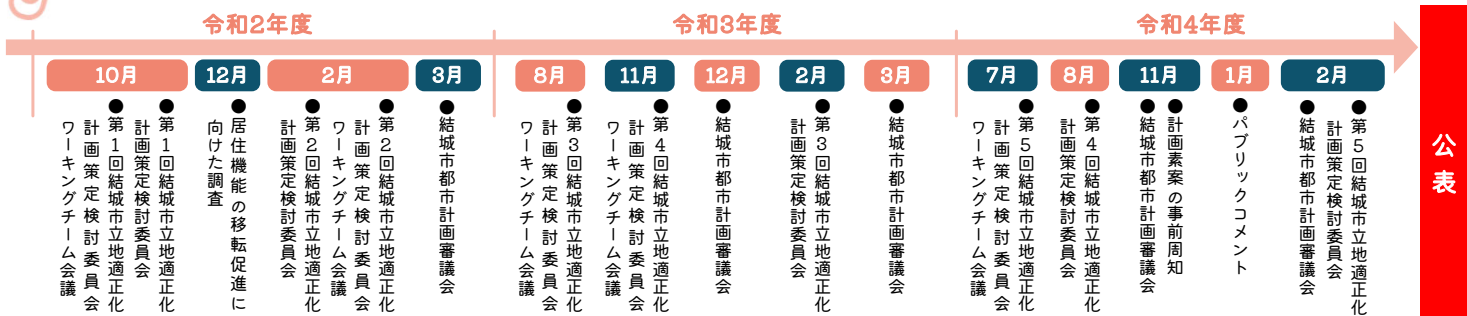
公共交通網の再編と新たな公共交通システムの導入検討

居住誘導区域・都市機能誘導区域

居住誘導区域は工業系の土地利用や災害リスクの高い場所を除いて設定し、都市機能誘導区域は商業・業務施設や公共交通が集積している、利便性の高い結城駅・国道50号周辺を中心に設定しています。



策定経緯・今後のスケジュール 令和2年度から段階的に調査・検討を進め、令和4年度末に計画策定予定です



意見募集 (案) パブリックコメントにより、「立地適正化計画」に関する意見募集を行う予定です

- 公表内容：結城市立地適正化計画（素案）
- 公表場所：結城市役所都市建設部都市計画課、市ホームページ等
- 意見募集期間：令和5年1月予定
- 意見の出し方：「住所・氏名・電話番号・ご意見」をご記入いただき、書面または電子メールで提出していただく予定です
- 意見の提出先：都市計画課都市計画係 mail: toshikeikaku@city.yuki.lg.jp

